

# 道の駅を切っ掛けに、観音寺市の未来へ

## 道の駅新聞

開催日：令和5年（2023年）9月30日 土曜日  
発行元：観音寺市 政策部プロジェクト推進課



道の駅「かんおんじ」（仮称）のために、たくさんの市民の方々にお集まり頂きました

香川県観音寺市は交通アクセスに恵まれた立地を活かして、中四国最大級の新しい道の駅「かんおんじ」（仮称・以下、道の駅）を計画しています。現在は、ちようさ会館（豊浜町）付近を建設候補地として基本構想をとりまとめ、具体的な検討を進めています。

道の駅に市民から大きな期待が寄せられる一方で、様々な意見があることも事実です。人口減少と少子高齢化が急速に進むなかで、いちばん大事なことは「これからますます観音寺市に住み続けたい」ことに尽きます。限られた資源・人材・財源で、未来を拓くには、官と民の連携が欠かせません。そもそも行政は商売が得意ではなく、出来ることにも限界があります。道の駅では市民の皆さまの積極的な参加、とくに「自分ごと化」が不可欠です。そこで、市民の皆さまが道の駅に対して本当に望んでいるコトやモノはなにか？直接教えて頂きたい。「市民アイデア会議」を開催しました。

言いたいことを  
言ってください

暑さも和らいだ9月30日土曜日、ハイスタッフホールには七十名ほどの市民が集まりました。小学生から乳児連れのご家族、お年寄りまで幅広い世代から、道の駅の完成が待ち遠しい人、興味がある人、あるいは道の駅整備にどちらかと言うと賛成ではない人など様々な意見の市民が集まりました。

市民アイデア会議では、限られた時間内でより多くの市民の声を頂きます。なるべく多くの市民ひとり一人にマイクを行き渡らせ、「言いたいことを自由に発言」して頂けるよう、司会・運営者側は心掛けました。ただし、お一人様でお話し過ぎないようにルールの徹底をお願いしました。

良い点・課題点  
シンプルな問い

道の駅は多機能化が進んでおり、道路案内・情報発信・休憩・地域連携に加えて、特産品の販売・飲食、最近では子育て・防災拠点としての機能も求められています。【第二面に詳細】

安定した集客のために、市外からの観光客のみならず、観音寺市民の日常使いも重要です。官民が連携して、観音寺市のショールームをつくるような作業がこれから始まります。

まずは道の駅をどうするか？よりも、自分たちの観音寺市について、変えるべき課題点と、大事にすべき良い点をたくさん挙げて頂きました。良い点を採り入れ、課題点は道の駅整備により改善・解決することが望ましいからです。

### 観音寺市全体の良い点・大事にすべき点

### 観音寺市全体の課題点・変えるべき点

**祭りが好き** 美しい景色・豊かな自然  
祭りのおかげでコミュニティが強い 海・山・田園・文化その全てが揃っている

**何もない** コレと言った特徴や名所がない **人口も観光客も少ない** 人口が減少し続けており、そもそも観光客は少ない

**アニメ「ゆるゆり」の舞台** 大平元首相の出身地  
観音寺市はアニメ「結城友奈は勇者である」の舞台 大平正芳元内閣総理大臣は観音寺市豊浜町出身

**街に変化がない** 何か街に変化もない **若者の市外への流出** 進学・就職等で四国外へ転出、帰って来ない

**子ども向けサービス充実** ←-----→ **子ども向け遊び場が少ない** 自然が少ない  
小中学生向けプール等の施設が少ない、意外に緑も少ない 市街地の街路樹が少ない

**大きな屋敷が多い** 子育て支援施設等は充実している  
核家族が少なく、昔ながらの大家族が多い由

**お年寄り向け交流の場が少ない**  
会合・対話の場が少ないと感じる

**農業・漁業・食品加工が自慢**  
ちようさは地域の誇り 全国的にも珍しい凄さがある  
いりこ・観音寺まんじゅうは美味しい特産品  
伊吹島産いりこは全国区のブランド、観音寺まんじゅうは間違いない土産

**ちようさの魅力が伝わっていない** PRが下手  
全国的に有名とはいえない  
いりこの魅力が伝わっていない 情報発信不足  
出汁の取り方を知らない市民もいる

**市内で就労・買い物・医療すべて揃う** ←-----→ **うどん屋以外の飲食店が少ない**  
大型医療施設も整い、買い物にも困らない、コンパクトな街で色々便利  
買い物は観音寺市以外またはネット通販

**若い人たちのマルシェ**  
観音寺まちなかマルシェはとても魅力的

**車・道路が便利**  
高速道路・バイパスが整備されて便利

**車なしの生活は無理**  
駅から家が遠い、鉄道・バスは不便

**市街地に賑わいが無い**  
シャッターが閉められたままの店舗が多い

**物価が安い** 家賃も安く、住みやすい **自然災害が少ない**  
瀬戸内式気候のため温暖、津波の心配も少ない

**観光地が乏しい**  
こんびらさんや道後温泉と比較すると魅力度が低い

**宿泊施設が少ない**  
近隣地域のベッド数では琴平や高松が圧勝

**市民が人懐っこい・穏やか・優しい**  
地域コミュニティが強いせいか、移住者に対しても優しい  
地域を誇りに思う人が多い  
祭りのおかげか、地元観音寺市を誇る人が多い

**市民が閉鎖的・保守的**  
市外からの移住者に対して排他的で馴染み難い  
旧来のコミュニティに入り難い  
閉鎖的な市民が多く、馴染みにくさを感じる

**市そのものが忸度** チャレンジが難しい市なのは **市役所の雰囲気・職員が暗い** 市が何をやっているのか？市政を知る機会が少ない

開催日 2023年（令和5年）9月30日 午後  
場所 ハイスタッフホール 多目的ホール  
来場者数 約70名（小学生～80代のお年寄りまで幅広い世代）  
実施方法 道の駅基本構想（概要版）を説明し、4～6名のグループごとに雑談して頂き、「どんな話題が出ましたか？」と聞いて得られた主な回答が上述の通りです。なお、当日に会場にて出された意見を可能な限りそのまま掲載しており、すべて個人の意見・感想です。個別商品名等もそのまま掲載しています。

